

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
1	交通安全協議会補助	総務課	総務係	古澤 平	津田 雅英
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	314
補助金事業実施の規模・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	2.19.19	交通安全協議会補助金	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 ゆとりある住環境のまちづくり		安全な町づくり	主要施策 交通安全と防犯の強化
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3カ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)年度 ~ (終了予定)年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町交通安全協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

町内の交通事故を減少させるため

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 危険箇所の点検
- 危険運転の調査
- 交通安全運動等の啓発活動

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	交通安全運動等の啓発活動(交通安全パレード)	2回	2回	2回	2回	100%	毎年、計画どおり活動できている。
	交通安全運動等の啓発活動(交通安全キャンペーン)	3回	3回	3回	1回	33%	平成24年度は、天候の影響を受け、思うような活動ができなかった。

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	町内における交通事故件数の抑制	45	36	36	38	95%	平成24年度は、前年度比の事故件数を目標したが、残念ながら、やや増えた。
	町内における交通事故による負傷者数の抑制	59	48	48	45	107%	平成24年度は、前年度比の負傷者数を目標したが、やや減少させることに成功した。

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	133,451円	H24年度歳出決算額	119,474円	次年度繰越額	13,977円
	歳入全体における補助金の割合		80%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	108,267	108,086	119,474		
補助率(町負担分)	99	99	90		
町交付額(一般財源)(円)	107,000	107,000	107,000	96,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
一般財源	107,000	107,000	107,000	96,000	

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	町民のニーズを調査していない
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	通学途中の児童が交通事故に巻き込まれるなど社会問題化しており、実施すべき事業だと思う。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	町内の交通事故の件数などは、毎年、おおむね減少傾向にあり、一定の事業効果はあると思われる。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	警察関係からも補助があると思われる(金額は不明)ため、再度、検討する必要がある。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	町内で発生した人身事故の件数や負傷者数など効果を示すことが可能である。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	町内で発生した人身事故の件数や負傷者数は、毎年、おおむね減少傾向にあり、一定の成果はあると思われる。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	町内で発生した人身事故の件数などは、毎年、おおむね減少傾向にあり、一定の成果はあると思われる。
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	平成24年度から金額を1割カットしている。
その他	補助金の交付により町にだけメリットがあるか	交通安全思想の普及などに効果があり、住民の生命を守ることに一定のメリットがあると思う。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	警察関係から同種の補助があるのではないと思う。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
近隣市町では、このような団体はないのではないと思われる	金額も少ないため、影響は小さいと思われる

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。☑を一つチェックすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	25
--------	----

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	事業を評価できる部分もあるが、事業費に占める研修費の大きさと課題も多い。
-------------------------------	--------------------------------------

事業の方向性の具体化	誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
		<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	平成26年度予算見積書への反映	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
この協議会には、規約が定められておらず、活動も南関町交通安全協会の業務であり、協議会の設立の経過を調査し、協議会の設置の必要性を検討することとする	[反映内容]	
	廃止の方向であるので予算化はない	

(今後の方向性 ☐を一つチェックしてください。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

☑上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
	2	地域安全活動助成	総務課	総務係	古澤 平	美奈川 徹
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	313	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		地域警察連絡協議会事業		
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想		基本計画	主要施策	
		ゆとりある住環境のまちづくり		安全なまちづくり	交通安全と防犯の強化	
	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他				
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)・・・補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名: 地域警察連絡協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)・・・事務事業のサービスを提供することの目的

犯罪のない明るい地域づくりのため、地域安全推進活動の核としての立場を認識し、会員相互及び関係機関団体等との連携を密にしながら、地域安全思想の普及により事件事故及び災害の未然防止を図ることを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う)・・・上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)

- 地域安全診断、地域安全パトロールなどの実施
- 地域住民への地域安全情報の提供及び啓発活動
- 非行少年の早期発見体制の確立

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		説明
		計画値	実績値	計画値	実績値	
	活動費(防犯グッズ購入等)	100,000	50,000	50,000	179,675	359%
	たまり場補導	9	8	9	9	100%

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		説明
		計画値	実績値	計画値	実績値	
	南関町交通事故発生件数	45	36	36	38	106%
	南関町犯罪の発生件数	76	35	35	66	189%

計画値は前年実績

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	502,135円	H24年度歳出決算額	482,815円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		96%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	506,873	539,030	502,135	
補助率(町負担分)	99%	93%	96%	
町交付額(一般財源)(円)	500,000	500,000	480,680	500,000
財源内訳	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
一般財源	500,000	500,000	480,680	500,000

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	交通安全、防犯活動は町民の命に関わる重要事項であるため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	近年の飲酒事故等のニュースなどを見て社会情勢上交通安全や防犯への関心は高く実施すべき
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	青少年や高齢者に特に効果がある
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	補助団体の公益性が高いため
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	事故の件数や、補導数など明確であるが、補助金による効果であるかは不明確
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	防犯や交通安全への啓発活動等で成果あり
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	防犯や交通安全への啓発活動等で目的を達成している
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	見直し実績なし
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	数値で"どれだけ"と記述し難いが、南関町総合振興計画の基本計画に定める、安全なまちづくりを実現に必要不可欠で、町民の安全な暮らしを守るというメリットがある		
		交通安全協議会補助金		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和水平、長洲町・・・補助金無し 玉東町・・・450,000円補助	地域安全活動が実施できず、安全なまちづくりの形成に支障をきたす恐れあり

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること) を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	地域警察連絡協議会への補助金500,000円の内、半額250,000円が少年補導員会へ支払われており、次年度への繰越金が発生している。
-------------------------------	---

事業の方向性の具体化	改善区分
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	
少年補導員会への補助金については平成25年度の事業実績により余剰するようであれば、額の変更を行う。また、補助の方法については、少年補導員会への直接補助とする。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input checked="" type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	6年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
課題、問題点、事業の方向性を把握しており、少年補導員会の補助を整理して、事業を継続する。	[反映内容] 補助金を縮小して予算化	

(今後の方向性) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

e 上記a～fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業コード	補助事業名				担当課	担当係名	担当係長名	作成者
3	南関町消防団				総務課	総務係	橋本清孝	橋本清孝
一次評価年月日					平成 25 年 8 月 1 日	連絡先[内線] 314		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	8.1.2.19	消防団補助金			
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ		基本構想		安全な町づくり		主要施策	
	関連する計画等への位置づけ		<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画		<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他	
補助金の規模・位置づけ	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度						
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()						
補助金の交付基準	補助金の交付基準		<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等					
	規則・要綱等の名称()							
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助							
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)							

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町消防団)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

南関町の防災体制の強化を図る

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	各分団及び部の運営、会議、訓練の費用として補助する
2	
3	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	出動回数		8		9		不規則
	訓練の回数	110	110	140	140	100%	計画実行
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	2,202,578 円	H24年度歳出決算額	2,202,310 円	次年度繰越額	268
	歳入全体における補助金の割合		99.98 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	2,226,690	1,788,670	2,202,310	1,781,830
補助率(町負担分)	100%	100%	100%	100%
町交付額(一般財源)(円)	2,226,690	1,788,670	2,202,310	1,781,830
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,226,690	1,788,670	2,202,310

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	町民の生命・財産を守るため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	町民の生命・財産を守るため
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	防災に大きく貢献している
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	防災に大きく貢献している
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	実績あり
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	各分団及び部において、会議、訓練が活発に行われている
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	計画を実行している
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	活動実績の確認のため
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民の生命・財産が守られている。 <input type="checkbox"/> B 町民の生命・財産が守られていない。	理由	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	<input type="checkbox"/> なし	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木町が補助を行っている(24年度 2,380,800円)	消防団運営に支障が起きる

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	消防団員の確保(緊急時に対応できる団員等)
-------------------------------	-----------------------

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
消防団が、今後設立された自主防災組織等と協力して団員の確保に努める	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習面

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
消防団活動は、報酬はあるもののその活動はボランティアである。また、補助金の支払いも、団員の規律訓練、防火活動、ポンプ操法大会が主なものであり、現状の補助を維持するのが、適当と考える。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名					担当課	担当係名	担当係長名	作成者
4	南関町自衛隊父兄会補助事業					住民課	住民係	鶴 信二	上田 和代
一次評価年月日						平成 25 年	7 月	24 日	連絡先[内線]
									222
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 2.1.10.19	事業名(歳出予算見積書) 自衛隊父兄会補助事業					
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策					
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告		<input type="checkbox"/> その他			
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度							
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()								
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等 規則・要綱等の名称()								
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助								
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)								

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町自衛隊父兄会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

会員のお互いの絆を深め、入隊中の子弟を暖かく支援・励まして、自衛隊隊員確保のための父兄会組織の強化を図ること。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 自衛隊員の募集活動を等を通して近隣市町村との親睦を図っていく。
- 2 自衛隊隊員募集をとおして、広く町民の方々に活動を周知をしたり、宣伝をする。
- 3 自衛隊施設の視察研修

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	自衛官募集説明会	計画値 1回	実績値 1回	計画値 1回	実績値 1回	達成率 100%	説明
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	自衛官採用者数	計画値 3名	実績値 2名	計画値 4名	実績値 1名	達成率 25%	説明 実績は、3名であった。

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 319,687 円	H24年度歳出決算額 315,010 円	次年度繰越額 4,677 円
	歳入全体における補助金の割合 15.7 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	242,242	262,102	315,010	
補助率(町負担分)				
町交付額(一般財源)(円)	49,500	49,500	49,500	49,500
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	49,500	49,500	49,500	49,500

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	町民のニーズには応えていないが、一部(自衛隊)に、興味がある方には必要である。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	町の若者が、自衛隊活動に関心を持って入隊できるよう頑張っている。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示することができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	自然災害の時など、自衛隊の活動内容を知ること、住民の方々の安全に貢献できる活動である。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
玉東町 5万円、和木町 9万円、長洲町 2万3千円	個人負担の増となり、会員数の減少も考えられる。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するための解決が必要課題等)	・父兄会の高齢化が進み、存続していけるのか心配である。 ・父兄会で、自主運営ができるように指導していきたい。
-------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
災害等緊急的な対応が必要となった場合に、町にとっても欠くことのできない団体の人員確保のための補助であるため、今後とも継続していく必要があると考えている。ただし、近隣市町の状況も踏まえ、担当部署の配置換えも必要と考える。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
5	たばこ売上促進費補助金		住民課	住民税		島崎 演
	一次評価年月日	平成 25 年 7 月 24 日	連絡先[内線]	221		
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書) たばこ販売組合補助		
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	基本構想	基本計画	主要施策	
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他		
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()					
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等					
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称()					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)					

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)・・・補助金事業の対象(誰・何)
<input type="checkbox"/> 一部事務組合等 <input type="checkbox"/> 公益法人 <input checked="" type="checkbox"/> 企業や団体 <input type="checkbox"/> 個人
(交付団体名 : 南関町たばこ販売協同組合)
②目的(意図)(～という状態にするために)・・・事務事業のサービスを提供することの目的
たばこの販売額を増やし、町たばこ税の増収を図る。
③手段(事業内容)(～を行う)・・・上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)
1 町内でのたばこ購入PRのためのライター配布
2 環境美化用の携行用吸殻入れの配布
3 町内環境美化活動

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
成果	成果指標(意図の達成度)						
	町たばこ税の増収額	73,400,000円	75,743,484円	71,000,000円	72,305,986円	101.80%	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 381,800 円	H24年度歳出決算額 381,800 円	次年度繰越額 0 円
	歳入全体における補助金の割合 35.88 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	347,000	381,800	381,800	
補助率(町負担分)	39	36	36	
町交付額(一般財源)(円)	137,000	137,000	137,000	137,000
財源内訳	特定財源			
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	137,000	137,000	137,000	137,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	効果測につながることに町内の環境美化にもつながるため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	マナー向上及び環境美化への意識が高まっているため
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	効果測につながることに町内の環境美化にもつながるため
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	効果測につながることに町内の環境美化にもつながるため
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	たばこ税の増収額で示されるため
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	たばこ税の増収額とマナー向上の啓発などにより環境美化への意識が高まってきている。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	たばこ税の増収が安定的に実績としてあるため
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	これまで事業活動が適正に行われ成果も達成されていたため
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか			
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木町 年間20万円(消耗品費)の予算によりライターを町内15店舗へ販売額に応じて配布(全体で1,000個) 玉東町 年間12万円補助(主管理 産業振興課) 長洲町 年間22万円補助(主管理 総務課)	たばこ販売協同組合での当該事業の遂行が困難になると予想される。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること) を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	組合員が高齢化の傾向にあるので後継者づくりが今後課題となってくる。
-----------------------------------	-----------------------------------

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	6年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
補助対象の団体においてこれまで適正に目的達成のため活動を積極的に実施されており、広範には環境美化意識の高揚にもつながっていると評価する。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性) を一つチェックしてすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択